

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 一般社団法人 放課後等デイサービスOasis+ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年6月20日 | | 令和6年7月20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 20人 | (回答者数) 20人 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年6月20日 | | 令和6年7月20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5人 | (回答者数) 5人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 6年 9月 10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | ・季節に応じたプログラムを行っている。 | ・季節に応じた行事やイベント、外出行事。 ・地域の方との交流として、さつまいも掘り、じゃがいも掘り。 ・季節のものを取り入れた調理実習。 ・市内の施設等への見学。 ・三社合同交流会。 | ・活動内容の様子等、写真を加えた掲示物を通信以外にも施設入口に掲示し、保護者の方にも見ていただいている。 |
| 2 | ・充実した活動プログラムの構築。 ・発達に合わせたプログラムの取り組みに変化を付け、充実できるようにしている。 | ・小学校から中学校まで年齢幅、発達段階の差が大きいため、活動内容やグループ分けで工夫を行い、同じプログラムでも発達に合わせアプローチを変えて支援が行えるようにしている。 ・本人の自主性を大切にし意欲的に取り組めるよう、挙手制にて係りの仕事を任せている。 | ・基本的な日常生活の自立ができるよう利用者一人一人に寄り添い、将来社会に出ていくための支援ができるようにしていく。 |
| 3 | ・ご家族へのサポートを行っている。 | ・ご家族、本人の思いに寄り添い、一緒に方向性を導き出せるよう面談等を行っている。必要に応じて、兄弟支援を行っている。 | ・今まではコロナの影響で開催していなかった保護者会を今年度から再開し、同じような悩みを持つ保護者同士の交流の場を設けている。また、利用者OBの保護者も招き、体験談等を聞く機会を設けている。 ・今後、講師の方を招いて職員も保護者も学べる講演会等が行えるようにしていきたい。 ・個人面談時には、個人の活動取り組み時の様子を写真を交えて見ていただいている。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | ・市内の公園や施設見学等、外出先が固定されているため、新しい外出先を見つけていく。 | ・利用者の実態に合った場所、そして新しい場所へ適応できるかどうか選定が難しい。 | ・職員は事前に下見を行い問題箇所や安全を確認していく。 ・利用者へは、不安を与えないよう事前に写真を見せて話す等、新しい場所へ適応できるようにしていきたい。 |
| 2 | ・事業所の送迎車で外出が多く、バスや電車等の公共交通機関を利用した外出を目指す。 | ・利用できるバスや電車の本数が少ないため。 | ・バスや電車の利用できる本数が少ないため、時刻表に合わせて活動できるよう目的を持った場所、計画を立てていく。 |
| 3 | ・ワンフロアであること。 | ・環境の構造化 | ・クールダウンができるスペースとして、つい立てを壁に変更していく。 ・相談室を有効活用できるようにしていく。 |